



30万人のお客様に来てほしいな〜♪

2024となみチューリップフェア開催基本計画 概要

となみで♪♪
待ってるよ♪



1 名称・会期・テーマ等

① 名称 第73回砺波チューリップフェア
愛称：2024となみチューリップフェア

② テーマ チューリップで広がる 彩りの波

③ 会期 令和6年4月23日(火)～5月5日(日)
(開催期間：13日間)

④ 開場時間 午前9時00分～午後5時30分
(最終入園5時)

⑤ 開会式 令和6年4月23日(火)午前11時～<予定>
チューリップステージ
※開会式前に新砺波市誕生20周年記念式典を開催予定

⑥ 入場料 大人1,500円…【価格改定】200円値上げ
《割引：団体・前売り100円引き》…変更無し
小人 200円《小人は割引対象外》…変更無し
※小学生未満は入場無料
※障がい者手帳提示者及び介助者1名は入場無料

お客様に選ばれるチューリップフェアであり続けるために
北陸を代表する春の花イベントとして、チューリップ
のクオリティを維持するとともに、常に新しい装飾や
催事、サービス等を提供していく必要がある。

【経費の増加】

- (1)人件費の増加 … 球根植込みや装飾作業等経費
- (2)物価の上昇 … 球根代や資材費等
- (3)光熱水料費の増加 … 電気代等

⑦ 入場券販売
令和6年3月1日から入場券の販売を開始<予定>
(全国のコンビニエンスストア、Web等にて販売)
※前売割引適用期間 販売開始日から4月22日(月)まで

⑧ 交通整理料金	普通車	500円
	マイクロバス	1,000円
	大型バス	2,000円

2 会場・花壇・展示等

- 300品種300万本のチューリップ
- 特色ある花壇や展示
- チューリップを中心に色とりどりの花を取り入れた花壇
- テーマを表現したチューリップの展示

チューリップタワー・大花壇・円形花壇（パノラマテラスからの眺望）



- ・開幕時に3割となるように開花調整
- ・チューリップタワーは公園のシンボルとして大人気
- ・円形花壇は、写真映える巨大なチューリップモニュメントと鮮やかな植込みデザインが大人気
- ・大花壇には21万本のチューリップで迫力の地上絵を描く

花の大谷



高さ4m、長さ30mにもなる迫力の花壇は会期前半と後半で大谷の彩りが変化

彩りガーデン



会場内で展示している300品種のチューリップを一堂に紹介

水上花壇



水面に映る幻想的なチューリップを見ることが出来る水上花壇

バブルスカイ



並木通りに続く色とりどりの風船とカラフルな影が人気のフォトスポット

3 特別展・新スポット

砺波市美術館 2024 となみチューリップフェア特別展

北陸初開催!!



～今森光彦 自然と暮らす切り紙の世界～

自然と人との共生をテーマにした「里山」や「生物の生態」を長年取材し続けている今森氏が生み出す作品は、鮮やかな色彩と生命感、感動に満ちあふれており、『誰も見たことのない切り紙の世界』と称されている。

スカイウォークの法面を装飾



チューリップスカイウォークの芝生法面に、ピオラを使用したフォトスポットを設置

こもれびガーデン内にカフェが登場



癒しスポットとして大人気の「こもれびガーデン」の中で、花に囲まれてコーヒーなどを楽しめるカフェが登場

4 その他

- ① サービス
- ・AR(拡張現実)技術を活用したサービスの充実
 - ・QRコードを使った球根販売等の利便性向上



- ② 誘客・キャンペーン
- ・ホームページ、SNSでの情報発信を強化
 - ・立山黒部アルペンルート等との誘客連携の強化
 - ・台湾を中心としたインバウンドの推進



- ③ 市民参加
- ・市民で創るチューリップフェアを推進するため、花の植え込み機会や花壇づくり等の機会を提供
 - ・清掃ボランティアの公募
 - ・SDGsの観点から花の再利用を図ることとし、フェア期間中のボランティア参加者等を対象に、『花の大谷』チューリップ摘み取り体験を実施
 - ・フェア催事への参加を幅広く呼び掛ける

